New Rays English Communication Ⅲ　**年間カリキュラム（案）**

Ch. = Chapter

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期  （3学期） | 学期  （2学期） | 月 | UNIT | 課 | タイトル | 学習のねらい | 主な言語  リソース | 指導上の留意点 | 配当時間 |
| 1 | 1 | 4 | 1  A Way of Life | Ch.1 | The Power of Poetry  ― Words That Give Us the Power to Change the World | 【詩／スピーチ】  アマンダ・ゴーマンさんがなぜ詩を書くのか，詩を通して何を表現しているのかを，彼女の語るスピーチから読み取る。 | 関係代名詞what／  so that／no matter what／「プレゼンの流れ」の語彙ネットワーク | ・詩がこれまでにどのような影響を与えてきたのか，これからどのようなものを書きたいかという筆者のメッセージを読むことで，表現することの大切さを考えさせる。  ・比喩的な表現が持つ意味を理解させる。  ・これまでに出会った大切な言葉について，パラグラフを書いて発表させる。 | 7 |
| 5 | Ch.2 | What Makes a Good Life?  ― Lessons from the Longest Study on Happiness | 【生き方／スピーチ】  「よい人生とはどういう人生か」という普遍的テーマについての研究結果を紹介するスピーチから，どういう研究をして何がわかったかを読み取る。 | not A but B／not only A but also B／「感情」の語彙ネットワーク | ・よりよい人生を送るには他者とのよい関係が重要であるという研究結果を知ることにより，自他の敬愛と協力を重んずる態度を養う。  ・本文の内容をまとめ，相手に伝えさせる。  ・人生で大切なものについて，パラグラフを書いて発表させる。 | 7 |
| 6 | Ch.3 | Mindset  ― Changing the Way You Think to Fulfill Your Potential | 【思考／説明文】  出来事をどう意味づけするかによって生き方が変わるというメッセージを，筆者が紹介する具体的事例を通して感じ取る。 | 前置詞＋関係代名詞／Why＋動詞の原形～?／「ものの見方」の語彙ネットワーク | ・困難なときこそ，自分を成長させることができるチャンスであるという筆者のメッセージを読み取らせ，困難に立ち向かう態度を養う。  ・これまでの失敗とそれをどう乗り越えたかを述べさせる。  ・考え方についてのディベート・イン・ディスカッションを行わせる。 | 7 |
| Ch.4 | The Gut-Brain Connection | 【健康／リスニング・説明文】  私たちの体内の意外な結びつきについて，科学的な観点で書いた文章を，聞いたり読んだりして情報を集める。 | come with ～／関係代名詞の非限定用法／「臓器」の語彙ネットワーク | ・腸と脳の関係が，私たちの健康に重要な影響を及ぼしているという事実を知ることにより，健やかな身体と自他を大切にする態度を養う。  ・グラフィックオーガナイザーを使って，本文の内容を相手に伝えさせる。  ・腸のすごさについて，パラフラフを書いて発表させる。 | 8 |
| 7 | 2  Culture and Science | Ch.5 | *Wa* “Holy Harmony” | 【日本文化／説明文】  外国人の視点から日本文化について考察した文章を読み，「空気を読む」ことと「和」の概念との関連を考える。 | 接続詞の後の〈主語+ be動詞〉の省略／A, if not B／「言語」の語彙ネットワーク | ・筆者の「和」の理解に賛同するかどうかを考えながら読むことで，多様な考えがあることを理解し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う。  ・どういう状況で「和」を感じるかを海外の人に伝えさせる。  ・文章の内容を比較した結果について話し合う。 | 8 |
| 2 | 9 | Ch.6 | The Scientific Method  ― Seeking the Truth | 【科学／説明文】  科学的な研究方法の基盤となったガリレオの考え方の意義についての論述などを読み，理解する。 | There’s no doubt that ...／This is not to say that ...／「学問」の語彙ネットワーク | ・科学者たちが残してきた功績を読むことで，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養う。  ・ある人物の伝記を聞かせて，要点を書き取らせる。  ・科学者についての伝記を書いて発表させる。 | 8 |
| 2 | Ch.7 | How Associative Memory Works:  the Marvels of Priming | 【記憶／説明文】  心理学の実験研究の具体的事例を紹介した文章を読み，プライミング効果とは何かを理解する。 | 仮定法過去／仮定法過去完了／「記憶」の語彙ネットワーク | ・言動などが無意識のうちに私たちの行動に影響を与えるという実験結果を読むことで，真理を求める態度を養う。  ・本文に出てきた実験を説明するパラグラフを書かせる。  ・プライミング効果についての実験を行わせて，その結果を発表させる。 | 8 |
| 10 | Ch.8 | What You Eat May Affect Your Environment | 【食・環境／リスニング・説明文】  食文化と地球環境の関係についての研究結果を聞いたり読んだりして情報を集め，筆者の見解について考える。 | 倍数や分数を使う比較／「食」の語彙ネットワーク | ・肉の消費によって環境にどのような影響を与えるかという研究結果から，食と環境の関係について考えさせる。  ・温室効果ガスに関する講義を聞かせて，書き取った要点をグループで比較させる。  ・本文に出てきた新事実に関するスピーチ原稿を書いて発表させる。 | 9 |
| 11 | 3  The Past and the Future | Ch.9 | Mass Extinction: Why Are They Gone? | 【生物／説明文】  絶滅危惧種の問題を取り上げた記事を読み，生物が絶滅するとはどういうことかを考える。 | 分詞構文／with＋  名詞＋分詞（付帯状況）／「絶滅」の語彙ネットワーク | ・動植物が絶滅することで生態系にどのような影響を与えるかを知ることで，自然を大切にし，環境の保全に寄与する態度を養う。  ・絶滅危惧種に関する説明を聞かせて，要点を書き取らせる。  ・絶滅を防ぐために何ができるかについて議論させ，グループの意見をまとめさせる。 | 9 |
| 12 | Ch.10 | The Soul of Meiji | 【歴史・日本文化／紀行文】  明治時代の日本に滞在したモースの日記を読み，明治初頭の日本がモースにどう映ったかを知る。 | 分詞構文／仮定法過去完了／「理解」の語彙ネットワーク | ・明治初期の日本のことをつづったモースの文章とスケッチを知ることで，明治初頭の日本について思いをはせ，我が国の伝統と文化を尊重する態度を養う。  ・偏見に関する説明を聞かせて，偏見を避けるために気をつけることを話し合わせる。  ・日本固有のものを外国人に説明するパラグラフを書いて発表させる。 | 10 |
| 3 | 1 | Ch.11 | A Forest on Caffeine?  ― How Coffee Can Help Forests Grow Faster | 【環境／説明文】  コーヒーが森林再生のカギとなるかもしれないという取り組みを読み，その仕組みを読み解く。 | so ～ that ...／like night and day／「生態系」の語彙ネットワーク | ・これまで廃棄されていたコーヒーパルプによって，森林が再生されるという取り組みを知ることで，環境の保全に寄与する態度を養う。  ・本文に出てきたプロジェクトの内容をミーティングで説明するためのメモを書かせる。  ・環境保護のためのスローガンとそれを選んだ理由を書いて発表させる。 | 9 |
| 2 | Ch.12 | Fahrenheit 451 | 【思考・社会／小説】  1953年に書かれたSF小説を読み，物語の世界観を味わう。当時近未来とされた時代を生きている者として，この小説に込められたメッセージについて考える。 | ― | ・本を所持することが禁止された世界を想像しながら物語を読むことで，真理を求める態度を養い，豊かな情操と道徳心を培う。 | 10 |
| 【付録】 | | |  | 効果的な学びを促すためのアドバイス／多義的な基本名詞／接頭辞（prefix）／アイディアの生成から表現までのプロセス／The Hill We Climb日本語訳／Word List／Idiom List | | | | | 100 |

※「英語コミュニケーションⅢ」の標準単位数は4単位なので，週4時間×35週＝140時間であるが，学校行事等で25週になることを前提に100時間の配当時間とした。